

アジア史概説b
(西アジア・イスラーム史概説)

後期 金3 秋葉淳先生

キーワード: イスラーム 西アジア 中東 トルコ

☒ ←実際に利用した資料にはチェックをしましょう。

Web 授業のテーマに関連したデータベースやサイトです。

- ☐ 日本中東学会【<http://www.soc.nii.ac.jp/james/index.html>】
→ 中東・イスラーム関連の研究会・催しの情報や、文献のデータベースにアクセスできます。
- ☐ 日本語で読む中東メディア【<http://www.el.tufs.ac.jp/prmeis/news.j.html>】
→ 中東の新聞記事を日本語で読んで、今現地で何が話題になっているか知ることができます。
- ☐ 中近東文化センター【<http://www.meccj.or.jp/>】
→ 附属の博物館では中東の美術・工芸品などが展示されています。
- ☐ 日本における中東・イスラーム研究文献目録の検索
【http://61.197.194.9/Database/CA_ISLM_QueryInput.html】
→『日本における中東・イスラーム研究文献目録1868年-1988年』(ユネスコ東アジア文化研究センター、1992)【本館参考 227/N77】のオンライン検索サービスです。東洋文庫のウェブサイト上(<http://www.toyo-bunko.or.jp/>)で提供されています。同書所収のデータに、その後の追加分約10,000件が追加されています。上記の日本中東学会ウェブサイト上の文献データベースと合わせて利用してください。

図書 本には、テーマに関連する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

★のついている図書は、授業期間中(10月～2月)は本館1階 授業資料ナビコーナーにあります。

- ☐ 『イスラーム世界の興隆』(世界の歴史 8) 佐藤次高著 中央公論社 1997
→ イスラームの誕生から16世紀頃までのイスラーム世界の歴史を、その舞台となった都市を巡る形でまとめられた概説書です。カラーの図版も豊富で読みやすい一冊です。 ★【本館L棟2階A 209/SE22】
- ☐ 『成熟のイスラーム社会』(世界の歴史 15) 永田雄三・羽田正著 中央公論社 1998
→ 上掲書と同じシリーズで、オスマン帝国とイランのサファヴィー朝を扱っています。 ★【本館L棟2階A 209/SE22】
- ☐ 『西アジア史Ⅰ アラブ』(世界万国史8) 佐藤次高編 山川出版社 2002
★【本館L棟2階A 227/ARA】
- ☐ 『西アジア史Ⅱ イラン・トルコ』(世界万国史9) 永田雄三編 山川出版社 2002
★【本館L棟2階A 227/IRA】
- ☐ 『中央ユーラシア史』(世界万国史4) 小松久男編 山川出版社 2000
→ 地域ごとに、イスラーム以前から現代にいたる歴史を概説しています。 ★【本館閲覧室2階 229.6/CHU】
- ☐ 『イスラーム文化—その根底にあるもの』 井筒俊彦著 岩波書店(岩波文庫) 1991
→ イスラームの思想・文化に関して、イスラーム学的世界的権威がわかりやすく著した第一級の入門書です。 ★【本館L棟2階A 167/ISU】
- ☐ 『イスラーム帝国のジハード』(興亡の世界史06) 小杉泰著 講談社 2006
→ イスラーム初期史についての、最新の概説書です。 ★【本館L棟2階A 209.08/KOU】
- ☐ 『オスマン帝国500年の平和』(興亡の世界史10) 林佳世子著 講談社 2008
→ 待望のオスマン帝国通史。最新の研究成果にもとづいて新しいオスマン帝国史像を描いています。 ★【本館L棟2階A 209.08/KOU】
- ☐ 『オスマン帝国—イスラーム世界の「柔らかい専制」』 鈴木董著 講談社(講談社現代新書) 1992
→ オスマン帝国の諸制度の仕組みが分かりやすく解説されています。 ★【本館L棟4階小型 227.4/OSU】
- ☐ 『南アジア・イスラーム世界・アフリカ 18世紀まで』(世界史史料2) 歴史学研究会編 岩波書店 2009
★【本館L棟2階A 209/SEK】
- ☐ 『帝国主義と各地の抵抗Ⅰ 南アジア・中東・アフリカ』(世界史史料8) 歴史学研究会編 岩波書店 2009
→ その時代に書かれた原史料を日本語で読むことができます。同時代の雰囲気を感じてみましょう。 ★【本館K棟3階A 209/SEK】

視聴覚資料 図書館には、ビデオやDVDも置いてあります。

★のついている資料は、授業期間中(4月～8月)はケースが本館1階 授業資料ナビコーナーにあります。ケースを持ってカウンターで借り出し、1階の視聴覚コーナーで視聴して下さい。

- ☐ 『イスラーム教：帰依の道』(DVD)世界諸宗教の道：その跡を求めて(第7巻)
→ イスラーム教の理論と実践の発展を、映像や地図を駆使して地理的・歴史的に解説しています。
【本館L棟1階視聴覚資料 160/SEK】
- ☐ 『ムスリム：在日パキスタン人の祈りと生活』(VHS)映像人類学シリーズ13(東京の中のアジア)
→ 東京で、独自の価値観をもって生きるムスリムの姿を、新しい視点から捉えた作品です。
【本館L棟1階視聴覚資料 334.41/MUS】

参考図書(辞書・事典等) 初めてのテーマは、百科事典や主題別の事典などでおおよその内容をつかみましょう。

「本館参考」にあるものは図書館内で利用して下さい。

- ☐ 『新イスラム事典』 日本イスラム協会監修 平凡社 2002
【本館K棟2階参考 227.033/SHI】【本館K棟3階A 227.033/SHI】
- ☐ 『岩波イスラーム辞典』 大塚和夫[ほか]編 岩波書店 2002
→ イスラーム、中東関係の事柄を調べるためにまず手にとってほしい事典(辞典)。できるだけ両方を参照してください。
【本館K棟2階参考 227/IWA】【本館K棟3階A 227/IWA】
- ☐ 『中央ユーラシアを知る事典』 小松久男[ほか]編 平凡社 2005
→ イスラーム化以降の中央アジア、コーカサス地方について調べるならこの事典が詳しく、信頼できる情報が載せられています。
【本館K棟2階参考 229.6/CHU】【本館K棟3階A 229.6/CHU】
- ☐ 『イスラーム世界研究マニュアル』 小杉泰, 林佳世子, 東長靖編 名古屋大学出版会 2008
→ 参考図書、研究文献を調べるには最良の案内書です。テーマごとに詳しい解説がありますので、レポートを書く際には必ず目を通してください。
【本館K棟3階A 227/ISU】

もっと詳しく知るには

- ☐ 『コーラン』 井筒俊彦訳 全3巻 岩波書店(岩波文庫) 1957-58 【本館L棟4階小型 167.3/KOR】
- ☐ 『コーラン』(世界の名著15) 藤本勝次編 中央公論社 1970
→ イスラームの聖典、コーラン(クルアーン)を手にとって読んでみましょう。 【本館L棟2階A 080/SE22】
- ☐ 『講座イスラーム世界』全5巻,別巻1 板垣雄三監修 栄光教育文化研究所 1994-95
→ 日常生活、歴史、思想、社会など様々な角度から専門家がわかりやすく解説しています。
【本館K棟3階A 302.28/KOU】【本館K棟3階A 302.28/I85】
- ☐ 『イスラムと十字軍』 NHK「文明の道」プロジェクト [ほか] 著 日本放送協会 2004
【本館K棟3階A 209/NHK】
- ☐ 『イスラーム日常世界』 片倉もとこ著 岩波書店(岩波新書新赤版) 1991
【本館L棟4階小型 302.27/ISU】
- ☐ 『イスラームのとらえ方』 東長靖著 山川出版社 1996 【本館K棟3階A 209/SEK】
- ☐ 『中央アジアのイスラーム』 濱田正美 山川出版社 2008 【本館K棟3階A 209/SEK】
- ☐ 『図説コーランの世界：写本の歴史と美のすべて』 大川玲子著 河出書房新社 2005
→ イスラームの聖典を時代ごと様式ごとに一挙に収録した、読みやすい入門書です。 【本館L棟2階A 167.3/ZUS】
- ☐ 『トルコの歴史 オスマン帝国を中心に』 三橋富治男著 復刻版 紀伊国屋書店 1994
【NetLibrary(学内限定)】
- ☐ 秋葉淳先生「千葉大学の研究を語る」(ポッドキャスト@千葉大図書館)
【<http://libcast-chibau.seesaa.net/article/100296606.html>】
→ 2008年5～6月に図書館で行われた展示「図書資料に見るトルコの文化と歴史展」について秋葉先生が解説されています(動画)。上記のページには、オスマン帝国に関連する資料も紹介されています。

My Book List & Keywords 自分で見つけた図書や、実際に使った検索キーワードなどをメモしましょう。
